**手にして10秒が勝負! *魅せる広報紙***

令和３年度　ＰＴＡ広報紙の作り方研修会開催

****

６月９日（水）高橋　俊英先生を講師に，２６名の参加者の皆さんとＰＴＡ広報紙の作り方について研修を行いました。

上記の見出しは，高橋先生の講話にて使用されたスライドから抜粋したものですが，先生は，魅せる広報紙作成のポイントとして，

**○新聞や週刊誌に学べ**

**○手にして10秒が勝負**

**○後報紙にするな**

**○「学校だより」にしない**

講師　高橋　俊英先生

**○あいさつ文は少なめに　　○記事は正確・簡潔に　　○登場人物を多く　　○見出しを考えよう　　○写真で読ませる　　○シリーズものを組め**の１０項目をあげていらっしゃいました。

また，これから期待したい広報紙の姿を

**（１）　広報委員の取材がある紙面づくり⇒**PTA会長、校長あいさつ文等を取材して記事に

**（２）** **PTA活動の姿が見える記事と写真⇒**生き生きとした動きのある広報紙

**（３）　テーマ設定と企画・特集を記事に⇒**シリーズなど積極的な企画性やアイディア

**（４）　地域との交流も記事に⇒**地域から見た学校の姿や連携等

**（５）　読み応えのある広報紙⇒**見出し・本文・写真で､読みやすい紙面レイアウトの工夫

のようにお話しされていました。

　今回は，前半に講話，後半に実技（他ＰＴＡの広報紙から，その良さを学び，付箋を使い見る視点見つけ出す。）を行いました。



付箋で情報の共有

他ＰＴＡ広報紙から良さの発見

参加者の皆さんの付箋へのさまざまなMemoをのぞいてみましょう。（抜粋）

【目的は？】

○　活力　「つながり」を意識できる内容は皆を元気にする。

○　活力　ＰＴＡ役員にすすんでなってみたいと思ってもらえる記事をつくりたい。

○　学校と家庭・地域を結ぶかけ橋になる。　他

【企画・企画会議は？】

○　誰もが目を通したいと思うように，わかりやすく。

○　テーマと企画特集（１年間通しての企画など）

○　チームワーク　はじめて会った人たちですが，一生の友達になれるよう心から楽しみたい。

○　役割分担を明確にしてお互いにフォローしあう。

○　チームワークを深める。情報の共有，学年を超えて委員全体でコミュニケーションをとりたい。

○　チームワークをとても大切にしています。チームワークが良いと役割分担，そして情報共有がスムーズです。なり手の少ない広報委員ですので，１年間楽しく充実した毎日を，子どもに負けない笑顔を，逆に子ども達に伝えることは必要だと思っています。他

【目指す姿？】

○　取材がある紙面　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○　ＰＴＡ活動の姿をわかりやすく伝える。

○　すみからすみまで読んでもらえるワクワクする広報紙　　○　活動が見える・地域との交流

○　数ヶ月後，数年後，数十年後にでも，手に取って読み返したくなる広報紙

○　テーマ設定と企画特集を記事に　　　　　　　　　　　　　　　　○　目を引くような読み応えのある広報紙

○　ＰＴＡ活動の姿が見える記事と写真　　　　　　　　　　　　　　○　この地域に住んで楽しい，よかったと感じる広報紙

○　ＰＴＡ会員がふだん見えない活動をみせる。　　 　　　　　　○　次の号が楽しみになるよう工夫したい。

○　ＰＴＡ・学校の活動が見える記事　　 ○　地域との交流

○　インパクトのある記事・見出しで楽しく読み進められる広報紙を目指す。

○　ＰＴＡ活動の姿が見える記事と写真，活動に積極的でない人にも興味をもってもらえたらよい。

○　働いている人が多いので，見出しで「何を伝えたいのか」短くポイントを絞る。

○　ＰＴＡ活動の姿が見える記事　笑顔，先生の協力している姿，地域の方の思い・・・など

○　見て読んで楽しいもの ○　読み応えのある広報紙　子どもたちの笑顔が全て。

○　ＰＴＡ活動を記事にし，「負担」のイメージを変えていきたい。地域との交流の記事，父親の声やエッセイなども・・・。

○　楽しくＰＴＡ活動を紹介し，参加してくれるＰＴＡ役員・委員を増やしたい。情報を共有できる広報紙を目指したい。

○　コロナ禍で見えない学校の様子を知ってもらうための手段の１つとする。

○　省エネで最大の効果　　　 ○　見やすく

* 当日研修会にて先生が使用された資料は，下記からお入りください。